

PCI 後の腎障害

原因 ... コレステロール塞栓

- ・ PCI 後 3 ~ 8 週間後に顕在化
- ・ 重症化しやすく有効な治療法もない
- ・ 腎不全・好酸球増多症・好酸球尿症 低補体血症・血小板減少などを呈する

原因 ... 造影剤起因性腎症

< 定 義 > 造影剤使用後 48 時間以内に血清 Cr 値が 0.5mg/dl 以上の増加、もしくは 5% 以上の増加を認める

< 成 因 > 腎血流量の低下や腎尿管細胞への直接的な障害・腎髄質の循環障害などが考えられているが完全には解明されていない

< 重要性 > PCI 後の院内死亡に関し Odds 比 10.8 倍、さらには長期予後も悪化させる

< 頻 度 > 15 ~ 20%前後

< 危険因子 > 血清 Cr 値 > 1.2mg/dl
造影剤使用量 200ml
末梢動脈疾患 の合併 など

< 予防 >

予防のための透析療法は無効とされている（透析療法自体にも腎毒性あるため）

[Am J Med.](#) 2001 Dec 15;111(9):692-8.

造影剤使用前後 12 時間ずつ補液（生理食塩水もしくは 1/2 希釈生理食塩水）1ml/kg/Hr

アセチルシステイン

等張性～低張性の造影剤を使用する

使用造影剤の量を 150ml 以下とする。

[Mayo Clin Proc.](#) 2004 Feb;79(2):211-9.